

保護管理方針期間中のヒグマの人為的死亡数

・平成 24～27 年、3 町におけるヒグマの人為的死亡数は合計 176 頭。内訳はメスが 75 頭、オスが 101 頭。

⇒保護管理方針の 5 年間では、メスヒグマ 75 頭という数字を上回る可能性が非常に高い。

表 1. 3 町におけるヒグマの人為的な死亡個体の年／性別内訳

年	性別	斜里町	羅臼町	標津町	合計
H24	メス	12	24	2	38
	オス	10	21	1	32
H25	メス	4	0	1	5
	オス	8	2	0	10
H26	メス	4	0	0	4
	オス	9	6	0	15
H27	メス	25	2	1	28
	オス	23	17	4	44
H28	メス				
	オス				

4 年間の合計
75 頭

* 1～12 月に捕獲された個体をその年の捕獲として集計。

・平成 24～27 年、管理方針に関わる 3 歳以上のメスの捕獲頭数は 46 頭。5 歳以上のメスの人為的死亡数は最大 41 頭（5 歳以上 16 頭、年齢査定待ち 23 頭、詳細不明 3 歳以上 2 頭）。

⇒保護管理方針の 5 年間では、5 歳以上のメスヒグマ 30 頭という数字を上回る可能性が高い。40 頭という数字も上回る可能性がある。

表 2. 斜里町・羅臼町におけるヒグマの人為的な死亡個体の年齢／性別内訳

(平成 24～27 年)

年齢／性別	メス	オス	小計
0 歳	4	9	13
1 歳	12	16	28
2 歳	9 (1)	22	31 (1)
3 歳以上	46 (3)	49 (1)	95 (4)
小計	71 (4)	96 (1)	167 (5)

*カッコ内の数字は、狩猟による捕獲で詳細不明の個体数。年齢推定は外見や聞き取りから行った。